

# 農産物の供給基地化と

## ベツトタウンに

酒井一氏は、当市の進むべき道、すなわち「市政のビジョン」を、市長はどのように考えているのか質問します。

市長「①新産都市への農産物の供給基地化と②ベツトタウンの二つを考えている。現在広域化は一步一歩進んでおり、今後はこの歩みを少しも早めてゆきたい。また広域化されていない消防行政は、広域行政研究協議会の研究を待つ具体的な進め方について

六十人程度が宿泊して勉強できる施設を備えた、青年教育センターをつくりたい。運営方法などはまだ決まっていないうが、それを決めるときは各種団体と話し合い、できるだけ希望を入れたい。なおそのために新庁舎を建設する予定だ。

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

市長の答弁を聞く一日議員

笠原一勤労者の利用できる給食施設を市前から要望してあり、市では調査費として十万円を予算化してあると思ふ。その後の状況は、市長一地区に調査を依頼してあるが、まだその結果が届いていない。届きたい。

これらについて市長の考えを聞きたい。

市長「審議委員会はまだないが「町名変更や統一」という声があるので今後研究してゆきたい。恵光寺道路の完成見込みは四十四年度で、巻一白根間の架橋は四十三年度に調査費が取れば良い方だと思ふ。戸石一白根間の舗装は、いま残っている部分の半分はできる。駅前道路は土木事務所や味方村と話し合っている。防犯灯は調査した上で整備したい。野球場としての整備は、あそこへ学校を建て、当面的な学校を建てたい。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

市長「昨年の豪雨は、根本的な排水計画を検討している。すでに現地の測量も終わっている。具体的な段階にきいて四十三年度に泥さらいを行なう。国道の東側についてはまだ構想の域を脱していないが、将来田中から理研下手までの市街地化が予想されるので、その中央に排水幹線をつくりたい。技術的には、土地改良区、県、市議会などと協議して最終的に決めたい。

一日議員は質問する

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

市長の答弁を聞く一日議員

笠原一勤労者の利用できる給食施設を市前から要望してあり、市では調査費として十万円を予算化してあると思ふ。その後の状況は、市長一地区に調査を依頼してあるが、まだその結果が届いていない。届きたい。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

一日議員の名前略

酒井正博(市職労組)平松国男(全通労組)樺沢義栄(理研労組)山口孝雄(同)山田貴秋(同)長沼敬治(山崎ヒューム管労組)笠原行太郎(理研労組)内山トシエ(同)小林和栄(全通労組)阿部達也(山崎ヒューム管労組)富田耕一郎(商工会青年部)色平和弘(理研労組)田村正一(市職労組)高野行夫(同)木村清志(青年団)

# 市政のビジョンは...

## 青年一日市議会を開く

1月28日(日)、産業厚生会館で「第一回白根市青年一日市議会」が開かれました。これは「青年が市政について何を考え、望んでいるかを市長に聞いてもらおう」と市青年会議(木村清志議長)が主催して行なったものです。この日は、同会議加盟団体と商工会青年部から合計15人が一日議員になり、吉沢市長とつぎのような質疑応答を行ないました。(写真は活発な質疑応答があった青年一日市議会)

市長「統廃合を計画しながらさっぱり進まないのは、指摘のとおりです。一部修正の統合案(小林、戸頭小学校と白根小の一部)は、将来予想される市街地人口の増加と、小林、戸頭両小学校の児童減少などを考えて作成した。しかしこれらの説明会を開くと、その前に反対運動が進んでいくものにならないのが現状だ。これからは圧力を左右されず、腹を決めてこの問題に当たりたい。子どもたちのための統合だというのはそのとおりだと思ふ。しかし実際問題になると、おとなの感情問題になりがちだ。これは感情抜きでこの問題を考えてもらいたい。

青年一日市議会を開く

画があり、四十五年度までに公庫融資住宅六十戸、公営住宅六十戸の計百二十戸を建て予定だ。しかし予算のつてうでさっぱり進まず、もっぱら融資住宅と分譲住宅に重点をおいている。今後財政が好転したら公営住宅にも力を入れてゆきたい。県営住宅の要請はしてあるが、今のところ受け入れる気持ちはない。しかし今後も働きかけてゆきたい。

中央保育園の歩道橋と夜間保育

内山一私は①中央保育園の歩道橋の設置と②夜間保育について質問します。

市長「歩道橋の要望があつてゆきたい。

研究しているが困難

富田一私は①農政関係に対する商工関係の行政指導が不足ではないか②農家の余剰労働を吸収するには地場産業の育成が必要だと思ふが、そのために何をし、その成果は③市役所に商工専門の職員をお

## 青年教育センターを建設

四十三年度に

☆①ラジオ農業学校などの農業講座②青年団や公民館を通じての活動などがある。青少年にはたくさんのものであるが、期待しているが、端的にいうと「りっぱな社会人(市民)になってもらいたい」ということだ。そのためには社会教育面の子算を重点的に考えてきたし、これからのものようにや

青年教育センターを建設

六十人程度が宿泊して勉強できる施設を備えた、青年教育センターをつくりたい。運営方法などはまだ決まっていないうが、それを決めるときは各種団体と話し合い、できるだけ希望を入れたい。なおそのために新庁舎を建設する予定だ。

一日議員は質問する

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

一日議員の名前略

酒井正博(市職労組)平松国男(全通労組)樺沢義栄(理研労組)山口孝雄(同)山田貴秋(同)長沼敬治(山崎ヒューム管労組)笠原行太郎(理研労組)内山トシエ(同)小林和栄(全通労組)阿部達也(山崎ヒューム管労組)富田耕一郎(商工会青年部)色平和弘(理研労組)田村正一(市職労組)高野行夫(同)木村清志(青年団)

入たい。私としては、無理に合併しようとは考えていない。都市計画は土地利用計画(工業地域は現在の七倍を将来は五倍に、商業地域は九倍を三倍に、住宅用地は四十九倍を百二十五倍に)にもとずいて進めてゆきたい。さらに現在の市街地面積六十五倍を三倍に、いまの市街地人口一万四千人を将来は五万人にした。工場誘致を進めてゆけば当然地面積は減少する。しかしこれは、恐れるに足らないと思ふ。なぜなら、単位面積当たりや労働単位の生産量が拡大できるからであり、その可能性があるからだ。したがって農業経営の近代化や主産地化を進

青年教育センターを建設

六十人程度が宿泊して勉強できる施設を備えた、青年教育センターをつくりたい。運営方法などはまだ決まっていないうが、それを決めるときは各種団体と話し合い、できるだけ希望を入れたい。なおそのために新庁舎を建設する予定だ。

一日議員は質問する

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

一日議員の名前略

酒井正博(市職労組)平松国男(全通労組)樺沢義栄(理研労組)山口孝雄(同)山田貴秋(同)長沼敬治(山崎ヒューム管労組)笠原行太郎(理研労組)内山トシエ(同)小林和栄(全通労組)阿部達也(山崎ヒューム管労組)富田耕一郎(商工会青年部)色平和弘(理研労組)田村正一(市職労組)高野行夫(同)木村清志(青年団)

入たい。私としては、無理に合併しようとは考えていない。都市計画は土地利用計画(工業地域は現在の七倍を将来は五倍に、商業地域は九倍を三倍に、住宅用地は四十九倍を百二十五倍に)にもとずいて進めてゆきたい。さらに現在の市街地面積六十五倍を三倍に、いまの市街地人口一万四千人を将来は五万人にした。工場誘致を進めてゆけば当然地面積は減少する。しかしこれは、恐れるに足らないと思ふ。なぜなら、単位面積当たりや労働単位の生産量が拡大できるからであり、その可能性があるからだ。したがって農業経営の近代化や主産地化を進

青年教育センターを建設

六十人程度が宿泊して勉強できる施設を備えた、青年教育センターをつくりたい。運営方法などはまだ決まっていないうが、それを決めるときは各種団体と話し合い、できるだけ希望を入れたい。なおそのために新庁舎を建設する予定だ。

一日議員は質問する

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

一日議員の名前略

酒井正博(市職労組)平松国男(全通労組)樺沢義栄(理研労組)山口孝雄(同)山田貴秋(同)長沼敬治(山崎ヒューム管労組)笠原行太郎(理研労組)内山トシエ(同)小林和栄(全通労組)阿部達也(山崎ヒューム管労組)富田耕一郎(商工会青年部)色平和弘(理研労組)田村正一(市職労組)高野行夫(同)木村清志(青年団)

入たい。私としては、無理に合併しようとは考えていない。都市計画は土地利用計画(工業地域は現在の七倍を将来は五倍に、商業地域は九倍を三倍に、住宅用地は四十九倍を百二十五倍に)にもとずいて進めてゆきたい。さらに現在の市街地面積六十五倍を三倍に、いまの市街地人口一万四千人を将来は五万人にした。工場誘致を進めてゆけば当然地面積は減少する。しかしこれは、恐れるに足らないと思ふ。なぜなら、単位面積当たりや労働単位の生産量が拡大できるからであり、その可能性があるからだ。したがって農業経営の近代化や主産地化を進

青年教育センターを建設

六十人程度が宿泊して勉強できる施設を備えた、青年教育センターをつくりたい。運営方法などはまだ決まっていないうが、それを決めるときは各種団体と話し合い、できるだけ希望を入れたい。なおそのために新庁舎を建設する予定だ。

一日議員は質問する

樺沢一校長は、家庭や地域で理解されたいはずなのに、反対の集会や署名運動が行なわれている。市の正しい姿をありのままに伝えて欲しい。それと、これは子どもたちのための統合だと思いがどうか。

町名の今後研究したい

阿部一豪雨などで被害を受けるのはいつも特定区域だ。市に排水基本計画があったら聞かせて欲しい。

一日議員の名前略

酒井正博(市職労組)平松国男(全通労組)樺沢義栄(理研労組)山口孝雄(同)山田貴秋(同)長沼敬治(山崎ヒューム管労組)笠原行太郎(理研労組)内山トシエ(同)小林和栄(全通労組)阿部達也(山崎ヒューム管労組)富田耕一郎(商工会青年部)色平和弘(理研労組)田村正一(市職労組)高野行夫(同)木村清志(青年団)